

## 垂水図書館等整備イメージ

### <整備計画案>

- 地下1階 原付駐車場
- 1階 駐停車スペース（一般車・荷捌車）等
- 2～3階 図書館
- 屋上階 図書館（多目的室等）

※図書館の面積は、現状の2倍以上（現状 686㎡）

### <垂水図書館整備の基本方針>

- ・学びを支援する
- ・子供の成長を見守る
- ・街に開かれ、交流を促す等

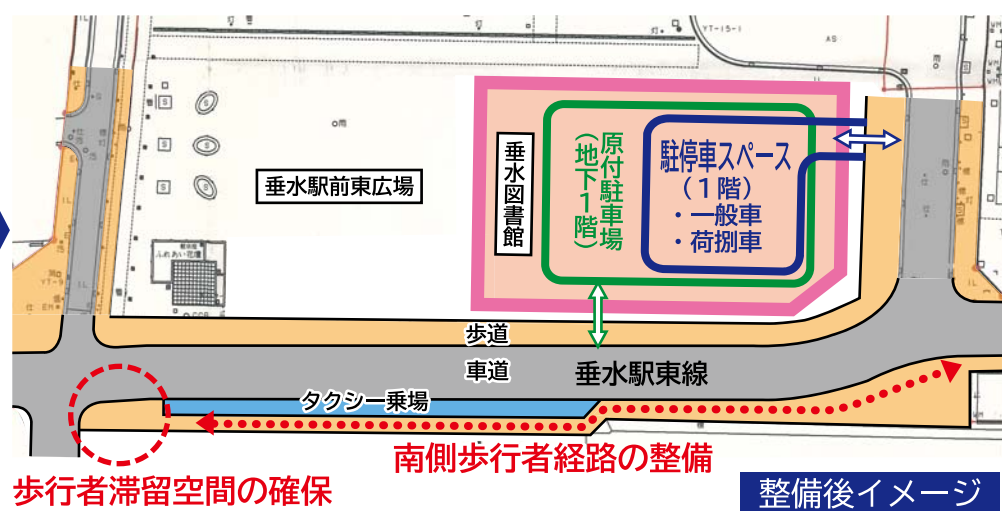
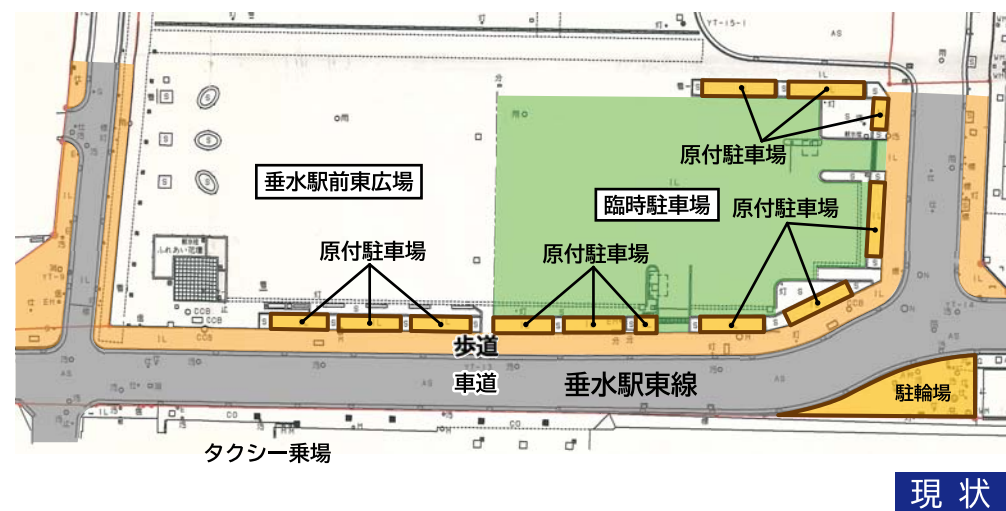
昨年実施した市民からの意見募集を経て策定した基本方針に基づき、設計・整備を進めていきます

※パースは全てイメージであり、今後変更することがあります



## 垂水駅東線・図書館1階駐停車スペース整備イメージ

図書館1階に駐停車スペースを整備（一般車・荷捌車）  
図書館地下1階に原付駐車場を整備



スケジュール案		令和2年度 (2020年度)		令和3年度 (2021年度)		令和4年度 (2022年度)		令和5年度 (2023年度)		令和6年度 (2024年度)		令和7年度 (2025年度)	
		前半	後半	前半	後半	前半	後半	前半	後半	前半	後半	前半	後半
垂水駅東側再整備施設	垂水図書館 (移転拡張)	基本計画検討		基本設計・実施設計		先行工事 (仮囲い・土留め)		文化財調査		図書館本体工事 (地下原付駐車場含む)		準備	開館
	駐停車スペース整備 (図書館1階部分)	測量・詳細設計								工事			
	垂水駅東線 (歩行者経路・歩行者滞留空間整備)	測量・詳細設計										工事	
既存施設	垂水駅前東広場	利用可				図書館の工事ヤード・仮設原付駐車場設置のため 約3年間は利用不可				広場整備工事		利用再開	
	原付駐車場	利用可		※廃止		仮設原付駐車場 (垂水駅前東広場内)						図書館地下1階で利用再開	
	臨時駐車場	利用可		※廃止									
関連整備施設	垂水小学校 (建替え)	基本・実施設計		プール解体 仮設体育倉庫建設		文化財調査		<西校舎> 建設工事		● 供用開始	<南校舎> 建設工事		● 供用開始
	垂水中央東地区 (市街地再開発事業)	● 事業認可	実施設計 権利変換計画作成		● 除却工事	文化財調査		建設工事				旧北校舎解体	
												体育倉庫建設 運動場整備	

**Q 新垂水図書館の場所は、どのように決めたのか？**

令和元年12月に市が公表した「リノベーション・神戸」第2弾において、人口減少対策やまちの魅力向上を図るため、垂水駅周辺の公共・公益施設の再配置を行う「垂水活性化プラン」の取り組みの一つとして、新垂水図書館の整備を位置付けました。

「垂水活性化プラン」のコンセプトである「生まれ変わる海辺のまち」にふさわしいシンボリックな新図書館として整備するとともに、駅前広場と一体感があり、ゆとりある空間を創出するため、総合的に判断して現在の臨時駐車場の敷地を選定しました。

**Q 新垂水図書館の整備により臨時駐車場がなくなるが、代替駐車場は考えているのか？**

現在の臨時駐車場は、入庫後10分間は無料であるため、駅への送迎用の一時停車の場所としての利用が多い状況ですが、新垂水図書館1階に整備する駐停車スペースにより、その機能を確保します。

また、レバンテ垂水1番館・2番館の駐車場や周辺の民間駐車場には一時利用できる駐車場があり、現在の駐車場の利用状況を踏まえると、新たに代替駐車場を設ける必要はないと考えていますので、これらの駐車場をご利用いただきますようお願いいたします。

**Q 同時に大きな工事が行われることになるが、工事車両などの安全対策はどのようにするのか？**

これまでも垂水駅周辺における交通課題として、小学校の交通安全対策などが議論されてきたところですが、新垂水図書館の建設工事とその他周辺工事との情報交換を密にし、調整を行うことで、工事車両の通行ルートとの区別化をはじめ、歩行者の安全対策等最大限の配慮を行い、必要に応じてガードマンを適正に配置、増員することで安全を確保します。

**Q 垂水駅前東広場は、イベント等にいつまで利用できるのか？**

新垂水図書館の建設工事については、おおよその目安として令和5年度から工事を行う予定ですが、事前に文化財調査が必要となるため、文化財調査のための仮囲いを設置した段階から垂水駅前東広場は利用できなくなります。

早ければ、令和3年度後半には仮囲いを設置する予定で、新垂水図書館の工事が完了する予定の令和6年度までの約3年間は垂水駅前東広場は利用できなくなります。(おもて面のスケジュール案を参照)

具体的な仮囲いの設置時期については、イベントの開催予定などに配慮しながら決定します。

**Q 垂水小学校の建替えや再開発事業が完了してから新垂水図書館を整備すればよいのでは？**

① 令和元年12月に「リノベーション・神戸」第2弾を公表し、垂水における具体的な計画として、公共施設の再配置や整備、市有地等を活用した民間住宅の供給などを盛り込んだ「垂水活性化プラン」をお知らせしました。

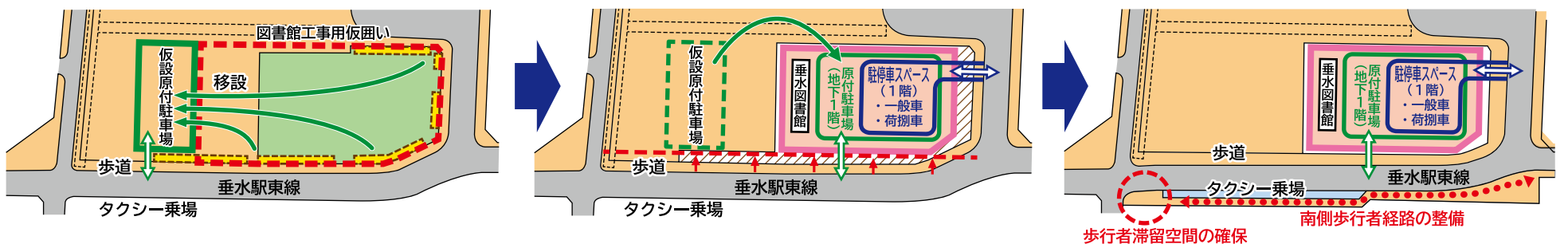
住みたいと思えるまちにするためには、都市ブランドの向上が必要であり、新垂水図書館は新たなまちのシンボルとして都市ブランドの向上に大いに寄与するものと考えていますので、スピード感をもって取り組んでいきたいと考えています。

② また、新垂水図書館の整備だけでなく、地域課題となっていた荷捌車両等の駐停車スペースの確保や歩行者の安全対策についてもあわせて実施したいと考えています。

具体的には、新垂水図書館1階に一般車や荷捌車用の駐停車スペースを設けるほか、垂水駅東口における歩行者滞留空間を確保するとともに山陽電鉄線路沿いに新たに歩行者経路の整備を行う計画としています。

この歩行者経路を整備するためには、道路を全体的に北側へ動かし、あわせて原付駐車場の移設も必要となることから、その移設先として新垂水図書館の地下1階に原付駐車場を整備する計画としています。歩行者の安全性向上を実現させるためには、新垂水図書館の早期整備が必要となっています。

③ 全体的な工事の流れについては、以下のようなイメージを進めたいと考えています。



**工事着手 <令和3年度後半>**

新垂水図書館建設工事は、限られた敷地での工事となることから、少しでも作業スペースを確保するため、道路沿いの原付駐車場を含めた形で仮囲いを設置します。そのため、仮設原付駐車場を垂水駅前東広場内に設置します。

**新垂水図書館のオープン <令和6年度後半>**

図書館の完成にあわせ、1階部分の一般車・荷捌車用の駐停車スペースを使用開始するとともに、地下1階に整備した原付駐車場も利用可能となることから仮設原付駐車場を解消し、垂水駅前東広場の一般利用を再開します。

その後、旧原付駐車場の用地を活用し、道路(垂水駅東線)を全体的に北へ動かしします。

**南側歩行者経路の整備 <令和6年度後半～7年度後半>**

道路(垂水駅東線)を全体的に北へ動かすことにより、南側歩行者経路の整備が可能となります。整備完了後は、日向駐輪場から垂水駅東口までの歩行者空間が確保され、安全に歩行者が通行することができます。

また、垂水駅東口には、歩行者滞留空間が確保され、赤信号時の歩行者の安全性が向上します。

問合せ先

神戸市 都市局 地域整備推進課 再開発係

〒651-0083

神戸市中央区浜辺通 2-1-30 三宮国際ビル 8階

電話：078-595-6745

FAX：078-595-6807

E-Mail：saikaihatsu@office.city.kobe.lg.jp



## 整備イメージ

### 立体原付駐輪場



<整備計画案>  
面積 約1,330㎡  
1階 一般車ロータリー  
2～3階 原付専用駐輪場

北西側から望む

### ① 立体原付駐輪場の整備

現在の原付駐輪場の敷地に約230台収容の立体原付駐輪場を整備します。  
「垂水」の地名の由来である滝や水の流れをイメージできる外観の建物とする予定です。

### ロータリー



### ② 一般車ロータリーの整備

立体原付駐輪場の1階部分に、垂水駅周辺の交通の利便性・安全性の向上に向けて、駅への送迎車等のために新たに4台分停車可能な一般車ロータリー（障がい者用乗降スペース含む）を整備します。

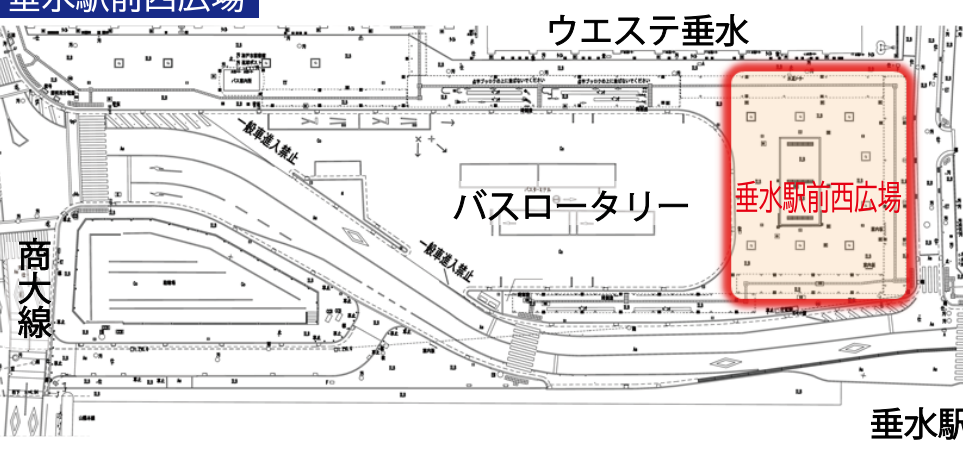
### 商大線自転車駐輪場



### ③ 商大線自転車駐輪場の整備

商大線西側歩道の駐輪場もリニューアル工事を行い、歩行者が歩きやすい空間を創出します。

### 垂水駅前西広場



### ④ 垂水駅前西広場の整備

広場の高質化に向け、植栽や照明等のリニューアルを行います。  
今後は、垂水駅前西広場周辺の方へのアンケート調査を予定しており、頂いたご意見を基に具体的な整備内容を検討していきます。

スケジュール案 施設名称	令和2年度 (2020年度)		令和3年度 (2021年度)		令和4年度 (2022年度)		令和5年度 (2023年度)	
	前半	後半	前半	後半	前半	後半	前半	後半
立体原付駐輪場 ・ ロータリー整備 (立体駐輪場1階部分)			設計	準備	工事中は、別の駐輪場に仮移転します 発注手続きの関係上、工事時期は変更となる可能性があります			● 供用開始
商大線自転車駐輪場		設計	工事					
垂水駅前西広場	検討(調査、リニューアル計画)・設計			工事 (歩行者動線は確保します)	● 供用開始			

## 計画に関するQ & A

### Q なぜ、垂水駅西側の再整備が必要なのですか？

垂水駅は従来より拠点性の高い駅ですが、その拠点性をさらに高めるために駅周辺で商業・業務機能、行政機能、文化、子育て環境の充実を図る整備を進めています。  
駅はそのまちの雰囲気や印象を印象づける顔となる重要な空間であり、バス利用者やお買い物客など多くの人が行き交う垂水駅西側の広場を拠点駅にふさわしい空間とするため、駅前空間のリニューアルを行います。  
また、垂水駅北西側には一般車が送迎のために一時停車できるロータリーがなく、周辺道路上での停車・乗降を行う車両で混雑するという課題があります。現在の原付駐輪場を立体化することで駅に近接した一般車ロータリーを整備し、駅利用者の利便性や安全性の向上、混雑緩和を図ります。

### Q ロータリーへの右折待ち車両により、混雑が発生しないでしょうか？ また、ロータリー出入口部分を歩行者が通行できなくなるのでしょうか？

駅西側においては主に商大線からの送迎車両が多く、ロータリーへの右折進入が想定されることから、右折進入専用レーンの同時整備についても検討を行っていきます。  
また、ロータリー出入口部分はこれまで同様に歩行者が東西方向へ通行していただけるよう、横断歩道の設置について検討を行っていきます。

### Q 広場のリニューアルとはどのような内容を行う予定をしていますか？

西側広場では大規模な整備をするのではなく、既存施設も活用しながら植栽や照明等の整備による、高質な広場空間の創出に向けて検討していきます。

### Q 駐輪場の工事中の利用はどのようなのでしょうか？

工事中は、垂水駅周辺の別の駐輪場に仮移転をしていただく予定です。  
詳細が決まりましたら、改めて現在利用中の駐輪場により、ご案内いたします

## 問合せ先

- ①ロータリー・広場に関すること : 神戸市 建設局 駅前魅力創造課  
電話 : 078-595-6017、 F A X : 078-595-6014  
E-Mail : ekimae\_miryoku@office.city.kobe.lg.jp
- ②駐輪場に関すること : 神戸市 建設局 道路計画課  
電話 : 078-595-6415、 F A X : 078-595-6409  
E-Mail : jitensha-rikatsuyou@office.city.kobe.lg.jp